



自ら挑み、未来を拓く ～生徒・地域・教職員が一体と なって取り組む防災教育～



宮城県登米市立津山中学校

校長 佐藤 順子

防災主任 菅原 大翔

1 団体概要

登米市立津山中学校は、登米市津山町柳津の館石地区にある小高い山の上に建てられた全校生徒69名の小規模校です。「火伏の獅子舞」や「つやま打囃子」などの伝統芸能や津山杉を利用した矢羽の木皿づくりに地域と連携しながら取り組んでいます。また、令和4年度から全校生徒が少年消防クラブに加入しています。

2 津山町と洪水

津山町では山地の占める割合が町の全面積の約80%になります。山間部には、多くの沢があり、津山町の中央部を流れる南沢川に集まります。津山町に流れる川は、大雨が降ると増水し、過去に何度も洪水被害をもたらしました。最近では、令和元年度台風19号が津山町に372mmの雨を降らせ、学区内の複数の川が氾濫し、国道や家屋が浸水するなど、大きな被害を受けました。今後も深刻化する地球温暖化により、さらに甚大な災害が発生することが予想されます。本校では、過去の教訓から学び、災害を風化させず、命を守ることで自立した防災対策者を育成するため、防災教育に力を入れて取り組んでいます。

3 命を守る被害想定マップと 地域との交流会

令和4年度は、登米市が新たに作成したハザードマップを基に、「想定される最大規模の雨量（720.2mm）」が津山町に降った場合



浸水深を調査しているようす

に予想される被害について調査しました。調査した場所は、生徒が住んでいる家の周辺です。ハザードマップで浸水深が読み取れない場合は、国土交通省が運営する「重ねるハザードマップ」を活用し、細かいところまで調べました。フィールドワークでは、地域の様子を確認しながら、どこが何mまで浸水するのか測量用スケールで確かめるとともに、区長さんに過去の洪水被害や地域の危険箇所について教えていただきました。フィールドワークで調査したことやハザードマップで得た情報は白地図に書き込み、本校オリジナルの「被害想定マップ」を作成しました。被害想定マップの作成は、地区ごとに割り当て、計13枚作成しました。フィールドワーク後は、具体的な避難行動や防災学習を通して学んだことをまとめ、防災学習発表会でこれまで協力していただいた方々に向けて発表しました。

また、令和5年度は、学校内の発表だけでなく、地区の集会所で地域の方々との交流会を開催し、これまで学習してきた内容を改めて発信しました。地域の方からは、地域の自主防災の取組や災害時に中学生に期待するこ

と、防災倉庫に備えられているものなどを教えていただきました。

4 防災意識の高まり

防災学習の前後で生徒にアンケート調査を実施したところ、フィールドワークや防災学習発表会、被害想定マップづくりを通して、防災に対する意識が大きく高まっていることが分かりました。表は、アンケート調査の結果を一部抜粋したものです。

防災に対する意識は高いですか

	高い	どちらかという高い	どちらでもない	どちらかという低い	高くない
実施前	17.2%	56.2%	21.9%	3.1%	1.6%
実施後	53.3%	41.6%	5%	0%	0%

5 「知識」「行動」「習慣」

津山中学校の防災学習は、区長さんを始めとする地域の方々や大学教授、河川技術者、消防署の方など、多くの人に協力していただいで成り立っています。生徒たちが作成した被害想定マップには、災害から命を守るために、最前線で防災に取り組んでいる方々から得た知見や地域の方々の想い、そして、津山中学校の生徒と教職員が一体となり、防災について考えた抜いた内容が書き込まれています。

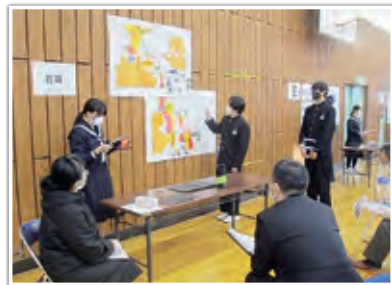
生徒たちが住む津山町は、1000年に1度の雨が降ると、ほとんどの地区が浸水します。浸水深が5m~10mと予想される場所もあります。近い将来、想定される最大雨量の雨が降るかもしれません。

いつ発生するか予想できない地震とは違い、洪水は災害が発生するまで時間があり、素早く避難することができれば被害を最小限に抑えることができます。「これぐらいの雨

が降ると、この場所は危険だ」という知識を持っていれば、災害が発生する前に「すぐに安全な場所へ避難しよう」と行動に移すことができます。この意識が習慣となり、防災が生活の一部に組み込まれれば、生徒たちは、災害が起きたとしても、自分の命を自分の力で守ることができるのではないかと考えます。また、災害時には、自助に加え、高齢者や小さな子どもにも手を差し伸べる共助の心を持ち、助け合いながら命を守る行動を選択してほしいです。これからも、自然と共存しながら命を守ることの大切さについて、生徒と一緒に考えていきたいと思っています。



集会所での交流会のようす



防災学習発表会のようす



生徒が作成した被害想定マップ